その一部を紹介します。 (水)、十四日(木)、十五日(金)の (水)、十四日(木)、十五日(金)の 十二月定例会では、十二月十三日

問

部開通しトンネル工事も県といが始まり、高浜用地も県にいが始まり、高浜用地も県にいがらる園の支払

人材養成について 伊藤とも子





(本) 本学の (本) 本学の (本) 本学の (本) 本で、 (

人事をスポーツ振興のための

● 芦屋市スポーツ振りでは計画どおりに進知る限りでは計画どおりに進んでいない。計画どおりに進んでいない。計画どおりに進まない大きな理由の一つとしまない大きな理由の一つとしまない大きな理由の一つとしまない大きな理由の一つとしまない大きな理由の一つともの大きなできるべきない。

■政務調査費とは

費は設けられました。

協定を結びめどがついた。この際、国・県からの職員を養成し、自覚と誇りを持つ有能な職員を育て、希望を持つて仕事ができる環境をつくるべきでは、一できる環境をつくるべきでは、三名の職員が派遣されている。豊富な知識経験があり、財政支援やまちづくり等で、国・県との調整役としても必要な人材であり、引き続き派遣を要請していきたい。関素で効率的な組織と政策が成能力に優れた職員養成が重要であり、職員派遣研修等で、国・県との調整役としても必要な人材であり、引き続き派遣を要請していきたい。

大名代わっている。このような役所都合の人事を改めることはできないのか。 管の適切な公務遂行を考慮し、 管の適切な公務遂行を考慮し、 三年を目途に実施している。 定年退職者の増加や市長部局 との人事交流、緊急課題への 対応等の事情からこのような 対応等の事情からこのような オポーツ・フォー・エブリーン」の実現を目指していく。 勤務時間延長について職員の休息時間廃止と

勤務内容について女性職員の配置先と 山口みさえ え

原療助成を受け、 見が、芦屋病院で救急診療を受けたとき、預かり金として 一万円を預かっている。なぜ 自己負担がない方からも預か るのか。後日再び、一万円返 還のため、病院に出向かねば ならない。病院に出向かねば ならない。病院に出向かねば ならない。病院に出向かねば ならない。病院に出向かねば ならない。病院に出向かねば ならない。病院に出向かる。 音屋病院の預かり 金は、過去に救急に よる未収金が増加したことか ら、現在、一律に一万円を預 かっている。指摘のように自 ご負担金の不要な患者もおり、 今後は、受給者証により確認

政務調査費とは、議会の会派又は会派に所属しない議員に対し、

調査研究のために市が交付する補助金のことです。議員が市政を監

つ専門的な知識が必要で、不断の調査研究活動が不可欠です。議員

活動を充実させ、議会の機能を十分発揮するために、この政務調査

団体は、条例の定めにより、議会の議員の調査研究に資するため必

要な経費の一部として、その議会の会派又は議員に対し、政務調査

費を交付することができるとの規定があり、また、同条第14項には、

政務調査費の交付を受けた会派又は議員は、政務調査費に係る収入

■ 市は平成二十七年 るとしているが、昨年度も大 に再建団体に転落す の信頼性はあるのか。厳しい の信頼性はあるのか。厳しい の信頼性はあるのか。厳しい の信頼性はあるのか。厳しい を積立てなど「黒字隠し」は を対政運営のため、行革」はやめよ。 で見通せる限りの前提条件を では計画的かつ健全 では計画的かつ健全 では計画的かの農字分の基 来年度からの個人市民税率 の区分変更等の影響もあるの の区分変更等の影響もあるの の区分変更等の影響もあるの で、改めて長期財政収支見込 みを見直し、市民や学識経験 が、市民やの影響もあるの の区分変更等の影響もあるの の区分変更等の影響もあるの の区分変更等の影響もあるの の区分変更等の影響もあるの の区分変更等の影響もあるの の区分変更等の影響もあるの

番しているが、広場等の公共 再開発の必要性は認 リR芦屋駅南地域

ワークショップ 交流を活発にせよ 教員の人事異動による



市民から阪神西宮 走るバス路線の要望がある。 また、陽光町から朝日ヶ丘町の市民病院への直通路線の要望し、実施できないのなら、 市が行うコミュニティバスで 検討できないか。まず、阪急バスへ 要望し、実施できないのなら、 市が行うコミュニティバスで 検討できないか。また、乗継 割引制度をぜひ阪急バスへ をなり困難である。陽光町から ら市民病院への直通路線の要 となり困難である。陽光町から ら市民病院への直通路線の要 となり困難である。陽光町から ら市民病院への直通路線の要 となり困難である。陽光町から ら市民病院への直通路線の要 となり困難である。陽光町から ら市民病院への直通路線に 今後のダイヤ改正で検討する となり不成二十二年春に向け、 ていると回答を受けている。 を受けている。 乗継割

預かり金制度について芦屋病院の救急診療の

は、施設の老朽化等も懸念されるので、施設の設置が可能となるので、 一定により、民間の自転車駐車 正により、民間の自転車財団の寄付金は、施設の設置が可能となるので、 一定により、民間の自転車を行い、周辺自治 会等の意見を聞き検討する。 一方人を提案する。 一方人と、一部改善を行い、周辺自治 をは、施設の老朽化等も懸念 されるので、施設の後を含め た文化行政推進の財源として

芦屋市議会の政務調査費について

視するためには、社会の発展、住民ニーズの多様化に伴い、広範か 及び支出の報告書を議長に提出するものとするとの規定があります。

対策・市民センター整備ラポルテ周辺の自転車

■芦屋市議会の政務調査費 本市では、『芦屋市議会政務調査費の交付に関する条例』を定め、 会派又は議員を対象に政務調査費を交付しています。政務調査費の 政務調査費に関しては、地方自治法第100条第13項に、地方公共 使用にあたっては、別表のとおり使途基準が定められており、①交 際費的な経費、②政党本来の活動に属する経費、③選挙活動に伴う 経費、④レクリエーション等の経費、⑤その他議員個人のために使 用する経費に充てることはできません。

交付額は、月額7万円で、平成17年度決算では、6会派と会派に

所属しない議員1名が政務調査費を申請し、市は総額1,932万円を 交付しました。この内、調査費として使用しなかった10万8,828円

福祉センター構想 に関いるの損切りが必要で、 温泉のない施設を市民は望まない。無意味な場所での消防 本部建て替えも到底容認できない。JR芦屋駅南地域に財産区の寄附金等を活用し、木 で図の寄附金等を活用し、木 で図の寄附金等を活用し、木 で図の寄附金等を活用し、木 で図の寄附金等を活用し、木 で図の寄附金等を活用し、木 に対けるである。 に対している。 にがしる。 にがしなが、 にがしなが、

に有利と判断した

乗り継ぎ割引の実現をバス路線の充実と

を市に返還しました。

■帳簿等の閲覧ができます 政務調査費を受けた会派と議員は、会計帳簿や領収書等の証拠書 類の整理と保存をしなければなりません。また、だれでも議長に対 し会計帳簿等の閲覧請求ができます。なお、今年度中の収支報告書

や領収書の閲覧は、2件ありました。 なお、本市議会では、妥当性を確保するため、議員からの要請に ■まとめ

以上のことから、芦屋市議会での政務調査費は、法や条例で規定 されたものであり、たとえば、会派の人数が3人であれば、年間 252万円 (7万円×3人×12ヵ月) の交付があり、使途は別表に示 す調査研究のための支出に限定されています。

識者の意見には、政務調査費の目的は、住民のニーズを幅広く取 り上げ、真に住民代表機関として本会議や委員会の論議を活性化さ せることにある。会派や議員が政務調査費を適正に使うことは当然 であるが、いかに議会の活性化、住民への施策に役立っているかを 住民に示し、理解を得ることが大切であるという意見があります。

老朽化について精道中学校校舎

大学校施設の耐震化は重要施策だが、市内で最も建築年数のだが、市内で最も建築年数の活とならがより適当と考えている。耐震化と建て替え工事ではどちらがより適当と考えているのか。また、校舎耐用年数は、老朽化がを舎耐用年数は、ときのか。また、校舎耐用年数は、老朽化がを舎耐用年数は、ときでは、本市のの耐震補強工事を実施したいるのか。また、校舎耐用年数は、老朽化がを舎耐用年数は、送舎耐用年数は、送舎前用年数は、鉄筋コンクが舎があり、精道中学校で最も古いるのか。 されている。この機会に、子育て支援も含め声屋独自の幼育で支援も含め声屋独自の幼児教育・保育を一体的に提供する施設の構想に向け、協議を開始すべきではないか。 公立の認定こども 園には、補助金がなる。幼保一体が望ましいと考えるが、民間でも、保育料の設定や補助の制限等の課題がある。幼保一体では双方の特徴を生かせるが、高額な保育料や利用者確保等の課題もあり、特機児童の推移を見極めながら今後の対応を考えていく。

•

•

②みどり学級について①市長の政治姿勢は

活支援センターを目指したい。がいを見つけられる、地域生を継承し、家族や本人の生き要望もあり、これまでの理念

文化行政について現在の行政改革と

都筑 省 道 び り う ブ

記定基準に関する条例が審議 の保育を一体的に提供する認 の保育を一体的に提供する認 の保育を一体的に提供する認 が、この十 に施行され、県議会で 教育・保育の推進を就学前児童の総合的な た。今回、財団法人木口ひょうご地域振興財団が、土地を 買い上げ、センターを建設する事業の提案を受けた。市は センター内の六~七割を借り て福祉事業を実施すると言うが、制約を受けるのではないか。 財政問題より事業内容を まず検討すべきではないか。 財政問題より事業内容を をまず検討すべきではないか。 が、制約を受けるのではないか。 が、制約を受けるのではないか。 が、制約を受けるのではないか。 が、制約を受けるのではないか。 が、制約を受けるのではないか。 が、制約を受けるのではないか。 が、制約を受けるのではないか。 が、制約を受けるのではないか。 ではないか。 地域福祉の核に総合福祉センタ-新社会党

● 来、財政再建に全力を尽くし一定の成果を上げている。また、数々の実績を高く評価する。ぜひ四月の市長で、今後とも素晴らしいため、安心・安全で快適なまため、安心・安全で快適なまため、安心・安全で快適なまため、安心・安全で快適なまため、安心・安全で快適なまため、安心・安全で快適なまたが、高い理念を失うことなく、今後とも素晴らしいがどうか。
一世界一のまちに移ってほしいがどうか。
一世界一のまちにするため、安心・安全で快適なまため、安心・安全で快適なまたがと考えている。

をどう受けとめているか。 「命をかけて再建に取り組 「命をかけて再建に取り組 が」という市長の決意が職員

文化行政はこれでよいのか。 文化行政はこれでよいのか。 富田砕花賞は全額削減されて なブランドだ。文化行政に責 任をもつ体制の構築を。 「頑張る地方」と は市民とともに魅力 あるまちづくりを行う自治体

凝らし文化行政を進めていく。 電田砕花賞は危機的な財政 富田砕花賞は危機的な財政 がったが、顕彰会の主催で再 かったが、顕彰会の主催で再 がったが、顕彰会の主催で再 がったが、明された。今後、創意工夫を がったが、明された。今後、創意工夫を がったが、明された。今後、創意工夫を がったが、明された。今後、創意工夫を がったが、明された。今後、創意工夫を がったが、明された。今後、創意工夫を がったが、明された。今後、創意工夫を がったが、明された。今後、創意工夫を のまた。

木野下 音の 「行革」はやめよ 日本共産党 日本共産党 はやめよ これ以上の市民いじめ

施設整備に多額の負担が必要事業化は困難である。福祉センター構想案は、市が直接福祉センターを建設するよりも、木口財団が建設するよりも、オロ財団が建設するとりも、オロ財団が建設するといる。

病気時、保険証発行を国民健康保険料の軽減 日本共産党

ワークショップ 駅前整備事業を 温祉・消防をリンクした

俊プ 彦

に取り組んでいく。確認できるケースでは、直ちないよう改める。受給者証をできれば、預かり金は預から

点を指摘する形で自主監査を実施しています。

その他の経費 上記以外の経費で会派の行う調査研究活動に必要な経費



別表 政務調査費使途基準 基づき、使途・会計処理などについて市議会事務局職員が気づいた

学校運営費の充実を低く抑えられている

幅広く聞き検討していく。が、今後、計画づくりの段階が、今後、計画づくりの段階がはるのがよいと考えている支援センター的な施設と位置

会派が研究会、研修会を開催するために必要な経費又は会派の所属する議員等が他の団体の開催す

研 究 研 修 費 | る研究会,研修会に参加するために要する経費(会場費,講師謝金,出席者負担金・会費,交通費, 調 査 費 会派の行う調査研究活動のために必要な先進地調査又は現地調査に要する経費(交通費, 宿泊費等) 資料作成費 構入, リース代等) 会派の行う調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費(印刷製本代,翻訳料,事務機器 資料購入費 会派の行う調査研究活動のために必要な図書,資料等の購入に要する経費

会派の調査研究活動、議会活動及び市の政策について住民に報告し、PRするために要する経費(広 報紙,報告書印刷費,送料,会場費等) 会派が住民からの市政及び会派の政策等に対する要望、意見を吸収するための会議等に要する経費 聴 費 (会場費, 印刷費, 茶菓子代等) 人 件 費 会派の行う調査研究活動を補助する職員を雇用する経費